



学校だより

4月号 令和8年4月7日

中丸の春

校長 西口 公恵

令和8年度がスタートしました。温かな春風とともに、子どもたちの元気な声が校庭に響いています。昨年度の4年生が復活させた生き物パラダイスでは、金魚たちが気持ちよさそうに泳いでいます。6年生が塗り直してくれた空色の飼育小屋「あおぞらの家」では、うさぎのうさきちも春の訪れを喜んでいるようです。本日、新1年生49名を迎え、全校児童数は318名となりました。お子様のご入学、ご進級を心からお祝い申し上げます。今年度も、「学び合い ひびき合い 高め合い ともに生きる子 中丸の子～みんなきょうだい やさしさいっぱい 元気いっぱい 中丸っ子～」の学校教育目標のもと、地域、保護者の皆様とともに、本校の教育活動の充実に向けて、精一杯努力してまいります。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

新年度を迎えるにあたり、一人ひとりが安心して自分の力やよさを発揮し、「明日、学校に行くのが楽しみだな。」「友だちや先生と一緒に頑張りたいな。」と思えるような学校づくりを進めていきたいと思っております。友だちと力を合わせ、夢や目標に向かって歩む経験は、人としての土台を作る大切な営みです。互いを思いやり、支え合う中で、子どもたちはより豊かに成長していくことでしょう。また、間違いや失敗は成長へとつながる確かな歩みとなります。試行錯誤を重ねる中でこそ学びは深まり、自信が培われていきます。困ったことや一人ではできないことがあっても、友だちと力を合わせれば乗り越えられるということを、体験を通して学んでほしいと思います。学校では、学習や行事、休み時間や掃除の時間等…、毎日様々な時間を仲間とともに過ごします。一日一日の普段の生活を大切に、自分で考え、判断し、行動できる子に育ててほしいと思います。子どもたちの心に寄り添い、教職員一丸となって本校の教育活動の充実に向け取り組んでまいります。

6日（月）には6年生が登校し、新学期や入学式の準備をしました。体育館のいす拭きや掃除、教室の飾りつけや教科書準備等、新しく入学する1年生のために一生懸命に働いていました。皆、やる気に満ち溢れ、とてもいい顔をしていました。これから一年間、中丸小学校のリーダーとして力強く学校を創っていってくれることでしょう。6年生の皆さん、中丸の心として活躍を期待しています。

最後に、この春、本校を離任された4名の教職員の皆様に感謝申し上げます。これまで長きに渡り、中丸小学校の子どもたちのためにご指導、ご支援をいただきまして本当にありがとうございました。皆様の子どもたちへの熱い思いと、地域や保護者の方からの温かい愛情を受け取り、これからも中丸小の子どもたちは、やさしく力強く青空に向かって進んでいきます。地域の皆様、保護者の皆様には、今年度も引き続き温かいご理解とご協力をいただけますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。